Creative Enzymes®

ヒト由来グアニン脱アミノ酵素、再組換え

Cat. No. NATE-1285

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	GDAは、グアニンの加水分解脱アミノ化に関与する酵素です。ラットのオルソログに関する研究は、この遺伝子が微小管の組み立てに役割を果たすことを示唆しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリアントが見つかっています。N末端にHisタグを融合させた組換えヒトGDAタンパク質は、E.coliで発現され、従来のクロマトグラフィー技術を用いて精製されました。
別名	グアニンデアミナーゼ; CYPIN; グアナーゼ; NEDASIN; グアニンアミナーゼ; GAH; グアニンアミノヒドロラーゼ; GDA

製品情報

種	人間
由来	大腸菌
外□	液体
形態	1 mg/ml 溶液 20 mM Tris-HCl バッファー (pH 8.0)、10% グリセロールおよび 1 mM DTT。
分子量	53 kDa (477 aa, 1-454 aa + His Tag)
純度	> SDS-PAGEによって90%決定される
活性	> 0.9 単位/ml
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、25°Cで1分あたり1.0 µmoleのグアニンをキサンチンに脱アミノ化します。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで